

21回目の浄財をお届けして！

●丘の上チャリティ茶会からの寄附も 175 万円に

今日は春日部市社会福祉協議会に 5 月 26 日に開催した「第 21 回 丘の上チャリティ茶会」で 256 名の皆様からお預かりした浄財 5 万円（累計 175 万円 / 21 年間）を寄附するために伺いました。

最初に私・香田から社会福祉協議会の皆様にご挨拶をさせていただきました。

「今日は、時田美野吉会長をはじめ皆様にはお忙しいところを私たちのために時間を頂戴し心から御礼申し上げます。私たち丘の上チャリティ茶会も、今年で 21 回目の茶会を 5 月に無事に開催することができ、250 名を超えるお客様に茶と音楽と講演のひと時を楽しんでいただくことができました。この茶会は、今から 21 年前に高橋敏夫先生から、暗いニュースの多い時代の中で、ぼくたちができるお茶を通して少しでも光を作ることができればいいよねえ…というお話から始まり、21 年間続いて参りました。私たちが灯した光は小さなものかも知れませんが、毎年 250 名前後の皆様のご協力をいただき 20 年以上に亘って続けて来られたことは大変嬉しいことであります。さらに、こうして皆様からお預かりした浄財を社会福祉協議会を通じて春日部市の福祉の一部に役立てていただけることも有り難いことだと思っています。これからもどうぞよろしくお願ひ申し上げます。本日はありがとうございました。」

続いて、寄附金を渡させていただきました。



〔寄附の様子、右から表千家・高橋敏夫先生、社会福祉協議会・時田美野吉会長、表千家・山田豊先生、裏千家・藤井宗輪先生、江戸千家渭白流・香田〕

時田会長からは「皆様には平成 10 年から 21 年間にわたって社会福祉協議会に対し多額のご寄附をいただき心から感謝申し上げます。頂戴しました寄付金につきましては、社会福祉活動の中で有効に活用させていただきます。社会福祉活動というのは、息の長い活動であります。皆様のお茶会も末永く続きますことをお祈りし、お礼のご挨拶とさせていただきます。本日はありがとうございました。」

寄附を終えて山田先生から茶会の写真集 CD を頂戴しました。この写真集をいただいて初めて各席の先生方の創意工夫を知ることができるのです。

講演：尾堤 宏さん〔おづみ園社長〕



音楽：フェリス・フラエンコーア



小間（濃茶）：江戸千家渭白流 香田 静寛



広間（濃茶）：裏千家 藤井宗輪先生



立礼（薄茶）：大日本茶道学会 木下 仙初先生



野点（薄茶）：表千家 高橋 敏夫先生



さて、寄附を終えると来年の茶会の打合せになります。来年は 11 月 9 日(土)に 4 つの茶席と音楽、講演で皆様楽しんでいただくことになりました。